

書塾の仲間たち

第 273 回

高下書道教室 桜雨焯心会 (広島県安芸郡熊野町)



●書塾からひとこと●

緑豊かな山々に囲まれた長閑な町、筆の都・安芸郡熊野町に、私たちの教室はあります。当塾は、恩師・堀内泰之先生の基本理念である「梧竹堂書話」の「練筆錬心」を引き継ぎ、また、金子みすゞの詩「わたしと小鳥と鈴と」を指導理念としています。月刊「書道」の月例課題を中心に、地域の書大会などへも参加しながら、「楽しむ」ことを motto にお稽古に励んでいます。

日々のお稽古は、まずは玄関で靴を揃え、元氣な挨拶から。そして、硬筆の添削から始まり、基礎基本を徹底し、学校で履修した漢字の復習なども行いながら、実用書字能力の向上を目指しています。また、幼児に対しては、字形を整えて書くことは勿論、小学校就学までに平仮名を読み書きできるようにすることを目標に、独自の教材を用い、遊びを取り入れた指導も行っています。

教室は和氣藹々の雰囲気ですが、「やる時はやる！」——メリハリを付けたお稽古を大切にしています。

子どもたちは、繰り返しの指導を受けながら、集中力と忍耐力を養っています。時には、「頭で分かっているけど書けない自分が悔しい」と涙が出ることもあります。それでも、書き抜いた後はとびきりの笑顔！ そんな時はこちらまで嬉しくなります。出来上がった作品は十人十色。作品を並べると時折、とてもカラフルに見えることがあります。

私自身も子どもたちの頑張りに応えるべく、オリジナルグッズなども製作しています。生徒や保護者、周囲の温かいご支援に支えられながらではありますが、「この教室に通って良かった」と思っていただけのように、初心を忘れず、精いっぱい丁寧な指導を心掛けたと思っています。

高下書道教室 桜雨焯心会 高下 美紀恵

※書塾に連絡したい方は事務局へお問い合わせください。

雪明
かり
小五堀部汎那



大好きな習字をずっと続けたい

岐阜県各務原市立鷺沼第三小学校五年 堀部 汎那

私は小学校三年生から習字教室に通っています。いつもお母さんといっしょに通い、お母さんも私のとなりで習っています。親子で習字教室に通うのはとても楽しいです。お母さんの字は上手で、私も先生やお母さんのような字を書けるようになりたいと思っています。

習字教室はいつも楽しいです。席につくとまず、小筆で日付、名前の練習をしてから、筆でたてよこ練習をします。たてよこ練習でしっかりと筆を整えてから、ひらがな練習や季節の言葉、月刊「書写書道」の課題に取り組むのであつという間に時間がすぎてしまいます。教室のふんいきは、和気あいあいとして楽しく、でも、練習にはしっかりと取り組んでいます。習字を始めたころと今の字を比べたら、今の方が形が整っていて、とてもしっかりできるようになりました。上手になるために先生のアドバイスをしっかり聞くように心がけています。習字の向井先生は、いつもやさしく教えてくれます。先生に見てもらおうことで、自分では分からなかったことにたくさん気づくことができ、上達してきたと思います。

最近はずり筆をよく整えて、すみの量を気をつけることで、前よりもにじますスラスラと書けるようになってきました。

私の目標は、ずっと習字を続けることです。中学生になっても、勉強ががんばりながら続けたいです。また、毎月の課題や展覧会にも出品して、結果も出せるようになりたいです。

ずっと続けていけば、きっとお母さんや先生のようなきれいな字が書けるようになると思います。これからもしっかり努力しようと思います。

私と書写書道 第273回

継承
中一熊本理乃



習字と水泳、継続することの大切さ

岐阜県各務原市立中央中学校一年 熊本 理乃

私は、小学校三年生の時に習字を始めました。友達と歩いていた時にこの習字教室を見つけ、同じクラスの子が楽しく通っていると聞いたのがきっかけで、4歳の妹と友達と一緒に通い始めました。母も学生の頃、書道部だったので、習字教室に通ってほしいと思っていたそうです。

初めは、水習字で練習をしていましたが、学校の授業でも習字が始まり、墨を使って練習するようになりました。しかし、いざ書いてみると、上手く書くことができませんでした。それでも、上達するために、週三日習字教室に通って、まずは「ひらがな合格」を目指し、夢中になって何枚も練習しました。習字を始めてから、硬筆も練習するようになり、前より字を上手く書けるようになりました。

また、私は小さい頃から水泳も習っています。今は、競泳を始め、週六日練習しています。もちろん練習は厳しいですが、試合で良い結果を残すために頑張ってきました。これは小さい頃からの積み重ねと、今まで習字で鍛えてきた「集中力」のおかげだと思います。途中で疲れた時は、一度姿勢を正して一つのこと集中することで、集中力が鍛えられたと思います。妹も習字と水泳を習っていて、習字教室で一番良い賞をとるなど好成績を残しています。妹は良いライバルでお互い切磋琢磨しています。

中学生になり、塾や水泳、部活などで忙しく、今は週一、二日しか習字教室に通っていません。その代わり、一回の練習の質を良くできるようにしていきたいです。習字と水泳が教えてくれた、継続することの大切さを忘れずに、これからも練習を続けたいと思います。